

教育委員会定例会（平成19年6月）会議録

1 日 時	平成19年6月7日（木） 16:00 ～ 17:17
2 場 所	新居浜市庁舎 3階 応接会議室
3 出 席 者	委員長 太田 恵理子 委員 栗田 敬子 小野 正師 宇野 征一 教育長 阿部 義澄 事務局長 池内 貞二 総括次長 日野 清 次長 真鍋 智明 次長兼館長 前垣 芳郎 課長 高橋 康文 岩崎 幸夫 近藤 清治
4 教育長の 一般報告	(1) 5月分行事報告及び6月分行事予定について
5 記録者氏名	社会教育課 日野 里美
6 会議の概要	<p><報 告> 教育長の一般報告について <専決処分の報告> 報告第3号 平成19年度6月補正予算編成の議案提出について</p> <p><議 案> 議案第15号 新居浜市社会教育委員の委嘱について (原案可決) 議案第16号 新居浜市立公民館の運営審議会委員の委嘱について (原案可決) 議案第17号 新居浜市共同調理場運営委員会委員の委嘱又は任命について (原案可決) 議案第18号 新居浜市文化財保護委員の委嘱について (原案可決)</p> <p><その他> (1) 平成19年度青色防犯パトロール支援推進事業の実施について (2) いじめに関する調査・不登校に関する参考資料について (3) 第3回新居浜市議会定例会会議日程等について (4) 平成19年度市長旗争奪新居浜市中学校選手権大会試合結果について</p>

太田委員長	<p>それでは定刻が参りましたので、平成19年第6回新居浜市教育委員会定例会を開催致します。本日の会議録署名委員は、小野委員さん、宇野委員さんをお願い致します。会期は本日一日限りと致します。平成19年第5回の定例会会議録の承認は栗田委員さん、小野委員さんにご署名をいただいております。それでは教育長さんからの一般報告をお願い致します。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>5月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>9日 今年度児童の防災能力の向上のためのひとつとして、小学4年生が取り組むことになっている、CAPプログラム講習が、角野小学校教員・保護者対象に開始されました。児童対象としては22日に惣開小学校を皮切りに順次開催されます。</p> <p>11日 学校茶道連絡協議会総会が開催されました。茶道の淡交会が、ボランティアとして、小・中学校で日本の伝統となっている茶道の練習を児童・生徒に教授してくれています。心の育成を言われている中で、地域に支えられていることを感じています。</p> <p>12日 平成19年度新居浜市PTA連合会総会が、『今こそ子どもたちに 本当の愛を』をスローガンとして開催されました。これまで、会員としてPTA活動に貢献された方々の表彰や、各校の広報誌のコンクール表彰、市教育委員会から平成19年度の学校教育の指針の説明、記念講演として、四国総合教育研究所所長横川遊亀寿（ゆきとし）先生の「今、教育に必要なもの ～子どもたちに伝えたい愛の形～」の演題でのご講演が行われました。</p> <p>13日 第27回三浦旗全国招待少年剣道大会が、市民体育館で、すばらしい熱気の中で開催されました。四国はもとより、中国近畿地方からも、約300団体、約1,500人の小・中学生の選手が参加し、会場の市体育館が、熱気に包まれていました。</p> <p>また、平成19年度新居浜市少年補導委員協議会総会が開催されました。決算や予算の審議、少年非行の現況について警察生活安全課長さんから説明されました。</p> <p>第50回日本空手松涛連盟主催愛媛県空手道選手権大会が開催され、県下各地から小学生から70数歳の選手の方々が参加し、体の奥底から絞り出される気合の声に感動しました。</p> <p>15日 新居浜市議会臨時会が招集されました。</p> <p>新居浜ユネスコ協会の定期総会が開催され、昨年度の事業報告や決算、平成19年度の取り組みについて話し合われました。今後の活動として、世界寺子屋運動プロジェクトの展開、別子銅山関連の産業遺産群の啓発と保護活動に取り組んでいくことが決定されました。</p> <p>16日 四国都市教育長連絡協議会が松山市で開催されました。議</p>

題として、各教育委員会で課題となっている、特別支援教育支援員について、確かな学力の定着と向上について、特色ある学校づくりについて等の話し合いや、学校施設の耐震補強促進のための国への助成の充実を要望していくことを議決しました。

17日 前夜半から吹き始めた突風のため、学校施設の損傷や樹木の倒壊等の被害が発生しました。特に、やまじ風のため、上部地区で被害が多く発生しました。角野中学校では、プレハブ倉庫が倒壊。強風にあおられ、倒壊部分がフェンスを越え、テニスコートにまで吹き飛ばされていました。このことで近隣住民の方々に被害を及ぼすことがなかったことが、不幸中の幸いでした。その他、大生院中学校体育館の屋根の破損、中萩小学校のプールテント、ベランダテントの破損、中萩中学校体育館の屋根、プレハブ倉庫屋根破損、船木小学校体育館屋根破損等の被害が出ました。予算的に可能なものについては、すぐに復旧を行いますが、予算措置が必要なものにつきましては、6月補正予算の災害による追加分として変更協議書を提出し、今後協議を進め、議会の承認を得て、できる限り早く復旧に努めたいと考えております。

平成19年度新居浜地区保護司会総会・研修会が開催されました。

新居浜市教育委員会の今年度最初の学校訪問が南中で実施されました。また、18日角野中学校、22日角野小学校、25日新居浜小学校、31日北中学校、6月4日惣開小学校、6日浮島小学校で実施されました。

平成19年度の教育懇談会が、学校と保護者・地域との連携を深め、子どもたちを育てる機運を盛り上げようと、角野中学校区から開催されました。年度当初ということで、会場校の「学校へ行こうデー」にあわせ、教育委員会の取組み方針や確かな学力の定着への取り組みや課題についての説明を中心に開催をいたしました。この後、29日北中学校区、30日南中学校区、6月1日大生院中学校区で実施されました。

また、マリア幼稚園の園児が市役所を訪れ、お世話になっている人たちに花束を贈る「聖母の集い」の行事として、市長や市の職員、教育委員会職員に対して花束の贈呈が行われました。教育委員会からも7名が出席し、着飾ったかわいい園児たちがとても印象的でした。

20日 すばらしい天候の下で校区運動会が12校区で実施されました。

25日 市議会の新しい福祉教育委員会の委員になられた議員さんへの、所管事務説明がおこなわれました。

27日 船木中学校で防災訓練が実施されました。この訓練は、地震及び火災における避難訓練を通じて、自他の命を守ることの重要性、規律ある集団訓練の必要性の理解と体験のために実施されました。主

な活動として、初期消火、救出体験、応急処置体験を通して、地震や火災から自分の身体を守るとともに、互いに助け合うことの必要性に気づき、コミュニケーションの大切さを学んだと思います。この訓練に当たって、船木消防分団、新居浜南消防署の指導助言をいただき開催できましたことに対してお礼申し上げます。このような命を守るための防災教育の推進が、すべての市内小・中学校で実施されることを期待しております。

第50回箏曲演奏会が、文化センター大ホールいっぱいの鑑賞者の参加の元で、日本の伝統楽器である琴を中心に尺八も参加して、盛大に開催されました。50回ということで韓国の琴の伽耶琴（カヤグン）の演奏も行われました。

29日 Hands two Hands 学校出前コンサートが泉川小学校で開催されました。Hands two Handsのメンバーの鈴木大（まさる）さんは本市出身（泉川小学校・中学校卒業）でピアノの連弾によるユニットを結成して活躍されております。また、30日は泉川中学校でも開催され、両日とも、体育館のステージで児童・生徒・保護者の前ですばらしい演奏を披露していただきました。その模様はCATVでも放映されました。

30日 平成18年度新居浜租税教育推進協議会総会が新居浜税務署で開催されました。

第2回小中学校教頭会が開催され、「学校の安全確保、危機管理のために、教頭としてどのように取組んでいるか。」のテーマで研究協議が行われました。

2日 新居浜ソフトボール協会が組織の充実を図るべく、小学生部門を組織することになり、県ソフトボール協会並びに各支部の交流連携を記念しての、第1回新居浜市ジュニアカップ大会が、市内14チームと県内各支部の代表18チームの32チームによる大会が開催されました。

公民館の活性化に向け、昨年度の活動を踏まえての「公民館ルネサンス塾（ステップアップ編）」が開設をされ、9月15日までの期間に、5回の講座が予定されております。第1回目は基調講演として「公民館を取り巻く全国的な状況について」と題しての讃岐幸治先生の講演やワークショップとして「現在の公民館のよいところ、悪いところ」をKJ法を用いて議論を深めました。5回の研修を通して、昨年の活動を基本にしてステップアップした活動として期待したいものです。

3日 平成19年度新居浜市愛護班連絡協議会総会が開催されました。

4日 5月26・27日に石川県小松市で開催されました、第22回全国選抜ゲートボール大会シニアレディースクラスにおいて、見事準優勝に輝いた、新居浜レディースが、市長へ報告に来られました。

	<p>メンバーは79歳から71歳の方々でしたが、年齢を意識することはできないくらい、健康な方々でした。おめでとうございます。</p> <p>5日 第3回新居浜市議会定例会本会議が開催されました。</p> <p>中学三年生にとって、部活動の集大成となり、運動部活動の成果の発表となる、新居浜市中学生総合体育大会が開催され、各会場で熱戦が繰りひろげられました。</p> <p>その他、6月の主な行事予定について報告を申し上げます。</p> <p>8日 小中教職員救急救命講習（AED講習）</p> <p>9日から10日 子ども夢未来基金事業 別子銅山子ども探検隊活動</p> <p>10日 川東校区・別子校区教育懇談会</p> <p>12日から14日まで本会議一般質問</p> <p>15日 福祉教育委員会</p> <p>19日 ふれあい運動会</p> <p>20日 泉川中校区教育懇談会</p> <p>21日 本会議</p> <p>21日 ウィスコンシン州フランクリン高校生10名ホームステイ</p> <p>22日 第50回四国地区小学校長研究大会愛媛大会</p> <p>25日 西中校区教育懇談会</p> <p>28日 東中校区教育懇談会</p> <p>29日 船木校区教育懇談会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>なお、船木中学校の防災訓練について、生徒の感想文が届いておりますので、紹介したいと思います。</p> <p><感想文紹介></p> <p>このような形で、子どもたちが防災訓練に取り組めたということは、有意義であったと思います。各学校からの参加者もあったので、今後期待したいと思っています。以上です。</p> <p>太田委員長</p> <p>ありがとうございます。ただ今の教育長さんの一般報告について、ご質問ございませんか。栗田委員さん。</p> <p>栗田委員</p> <p>感想なのですが、先ほどの防災訓練は、私自身、煙の中を体験させていただきまして、本当の恐怖を味わいました。訓練として、このようなことを子どもたちが体験することは、意義のあることだと思いました。あと、三角巾の使い方のところで、私自身出来ないのですが、先生は出来ると思っていたところ、先生も出来なくて消防の人に教えてもらって出来るようになっていました。このような訓練の重要性、必要性を感じました。</p>
--	--

小野委員	<p>今、栗田委員さんが言われたとおりなのですが、頭だけで勉強するのではなくて、実際に体で体験する実地体験は大事だと思います。また、地元の船木消防分団の人が、日頃から訓練されているのでしようが、子どもたちの前で集団訓練を見事に披露されていて、分団の皆さんも嬉しかったでしょうし、子どもたちにとっても、地元の方とのふれあいが良かったのではないかと感じました。</p>
太田委員長	<p>ありがとうございます。その他、よろしいでしょうか。 それでは、次の専決処分の報告についてご説明をお願いします。</p>
阿部教育長	<p>はい。専決第3号 平成19年6月補正予算編成の議案送付についてご報告いたします。市議会の始まる6月5日までに議案を送付しなければならず、急を要しましたので、私が教育委員会にかかわって処理させて頂きました。内容は日野総括次長から説明いたします。</p>
日野総括次長	<p>それでは、説明をいたします。議案書の8ページをお開きください。 <資料に基づき説明></p>
太田委員長	<p>ありがとうございます。ただいまの平成19年度6月補正予算編成の議案送付について、ご質問ございますか。 それでは議案に入りますが、本日の議案は15号から18号の議案は、いずれも人事案件でございますことから、新居浜市教育委員会会議規則第37条の規定により、非公開とさせて頂きたいと思いますが、よろしいでしょうか。 それでは、先に「7 その他」の議題に移ります。</p>
高橋学校教育課長	<p>1件報告させていただきます。お手元に「平成19年度青色防犯パトロール支援推進事業の実施について」という資料がございます。これは、報道等においてご存知と思いますが、県の事業で、青色回転灯を県内の各小学校に配布するというもので、伊予銀行からの支援を受けて実施するものでございます。内容は、校区内における登下校の子どもたちの見守り活動などを中心とした巡回パトロールを、週2回程度と年3回のまもり育てる日に実施するというものです。 <資料に基づき説明></p>
太田委員長	<p>ただ今の、青色防犯パトロール支援推進事業について、ご質問ございますか。栗田委員さん。</p>
栗田委員	<p>はい。これは先生方が実際にパトロールされるということでしょうか。</p>

高橋学校教育課長	はい。先生方の車で先生方が巡回されます。ただその為のガソリン代等につきましては補償されておりません。
栗田委員	週に2回、先生方が巡回されるのですか。
高橋学校教育課長	基本的には学校ごとに決めるのですが、その目安として登下校時に週2回ほど回るということを標準的な考えとして県から通知されております。
阿部教育長	本事業についてご理解と、ご協力をいただきたいと思います。
太田委員長	はい。よろしいでしょうか。その他の報告はありませんか。
阿部教育長	<p>はい。5月のいじめ調査の報告を致します。小学校が3件、中学校が5件で現在8件のいじめが報告されております。その8件の中には解決しているのが6件、継続して現在指導中が2件となっております。なお、この8件につきましては、4月分からの継続分も入れておりますので、実際、5月に発見した分は、小学校で2件、中学校は4件となります。</p> <p>現在指導中というのは、言いつばなしになるといけないので、指導をしながら経過を見ている状況です。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>該当校が分かっていますので、今後とも解決に向かっていきたいと思っております。</p> <p>次に、不登校について、5月の学年別を見ていただくとわかりますが、中学校での不登校が昨年度に比べて非常に多くなっています。特に2・3年生の不登校生が解決に至っていません。</p> <p><資料に基づき説明></p> <p>回復してきている子どももいるし、新たに不登校になった子どももいます。学校による指導が充実して、その影響があって減ってきている学校と、そうでない学校があるような気がします。</p> <p>不登校生が多い学校につきましては、各学校の取り組み状況について、学校と教育委員会が協力して取り組んでいきたいと思っております。</p>
太田委員長	はい。ありがとうございます。今の資料でご質問はございませんか。宇野委員さん。
宇野委員	不登校の理由に“意図的”というのがありますが、具体的な内容が分かれば教えていただきたいのですが。

阿部教育長	集計が本日できた所ですので、まだ具体的な状況の把握までは至っておりません。
太田委員長	その他よろしいでしょうか。
宇野委員	<p>不登校対策が、少ししんどいと思われる学校がいくつかあります。学校訪問をさせていただいて、子どもの様子を見てみると、不登校だから学校へ来ないのは学校の責任と捉えがちですが、家庭の問題をそのまま学校へ持ち込んでいるという様な感じも受けます。</p> <p>それだけに、不登校や生徒指導の学校側のしんどさを、例えば学校評議員の方に知恵を借りるとか、PTAの役員会に投げかけて助けてもらうという様に学校を開いていかなかったら、今や学校だけではどうにもならないような時代になってきているのではないかと思います。</p> <p>PTAの役員会や学校評議員の組織、また、地域のそれぞれの団体に助けを求めるといような方向に進めて行って欲しいなと思います。校長会などでその様な話をしていただけたら、少しでも学校は楽になるかなと思います。</p>
太田委員長	教育長さん。
阿部教育長	<p>はい。不登校または問題行動の対策として、新居浜市では小・中学校に、ハートなんでも相談員さんやスクールカウンセラーさん、子どもと親の相談員さんを配置しています。ただ、基本的に、毎日子どもたちに接しているのは学級担任です。ハートなんでも相談員さんやスクールカウンセラーさん、子どもと親の相談員さんは、週に4時間から8時間しか来られていません。悩みを持った子どもが、一番に相談するのは、一番身近にいる学級担任ではないかなと思います。</p> <p>担任が、または子どもと毎日接している教師が、子どもの悩みや抱えている課題にいかにか気付くかという感性を磨くことが、子どもを支える一番の近道ではないかなと思います。そうでなければ、子どもに対して教員の資格が無いと思います。あくまでも相談員さんは相談員であり、それより前に学級担任が対応をしなければならぬと思います。</p>
太田委員長	よろしいですか。学校の担任の先生が、親以外で一番身近な大人であり、一番問題の発見をしやすいと思いますが、発見した後どうするのか、いろんな方面からの視点がある場合もあると思います。そういう時には、ハートなんでも相談員さんやスクールカウンセラーさんといった外部の力を上手く借りる風土・雰囲気も大事だと思います。また、上の先生のを借りていいという雰囲気が、今の学校にあるのか

<p>栗田委員</p>	<p>と気になります。</p> <p>担任としてきちっとできないということは、自分の評価に関わるという思いから、相談が出来ないという事があるのかなと思いますし、学校が生徒を守れないという事を、教育委員会に報告するというのは、恥ずかしいと考えているかも知れません。</p> <p>しかし、今はそんな事言っている状況ではないということ、教育委員会から投げかけた方がいいのかなと思います。</p> <p>校長先生は、不登校生の数を減らさないといけないと思われていて、子どものことを考えるのではなく、数を減らす事に躍起になっている先生が出てきているというような事を聞き、それは問題だなと感じています。</p> <p>不登校生が、とにかく学校に来ればいいという感じで、その子を見つめるのではなくて、数合わせみたいになりつつある校長先生が出てきているのがちょっと見えてきて不安になっています。その様な生徒を見て、<あの子は自由なことをして許されて出席になるのに、何で自分だけ・・・>との不満が、子どもさんから出てきているというご意見を耳にしました。</p> <p>校長先生も追い込まれないようにしなければいけないと思うし、数だけ減らせばいい問題でもありません。宇野委員さんも言われた様に、いろんな人の手を借りながら、家庭の問題を地域の問題として取り組んであげないと、実際のところの解決にはならないのかなと思います。ちょっと危機的な状態だという事をうかがいました。</p>
<p>太田委員長</p>	<p>どこがという話ではないのですが、自分の子どもが学校に行っても、そのクラスで休んでいる子がいるとか、保護者の立場からは全然分かりません。学校に不登校の子がいる・いないという事も、一般の保護者には全く分かりませんし、先生方がもし困っていたとしても分かりません。学校側から、困った事態になっているという発信がないと、地域にも保護者には何も分からないと思います。</p> <p>そういう話を教育懇談会で出来ればと思いますが、保護者の方々が懇談会に出席することも難しいので、どうしたら集まってもらえるのかなと思います。</p> <p>よろしいですか。それでは他の報告事項はございませんか。</p>
<p>池内事務局長</p>	<p>6月議会の日程等についてご説明いたします。</p> <p><資料に基づき説明></p>
<p>太田委員長</p>	<p>はい。よろしいですか。それでは、市長旗争奪新居浜市中学校選手権大会の報告をよろしくお願いします。</p>

高橋学校教育課長	はい。では、お手元の資料をご覧ください。 <資料にもとづき説明>
太田委員長	はい。そのほかご質問やご報告はございませんか。
池内事務局長	<p>はい。教育委員さんから、1月に実施した金沢市の研修においての素晴らしい授業を、現役の先生方にも体験していただきたいとお話をいただき、いろいろ準備をしてきました。</p> <p>6月21・22日に小学校の先生お二人と中学校の先生お二人、青木指導主幹の計5名が金沢市へ研修に行きます。小学校の先生方には英語の授業を見ていただき、中学校の先生方には不登校対策等の意見交換をしていただくという形での研修を予定しております。</p>
太田委員長	<p>はい。ありがとうございました。その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは非公開での審議に入ります。</p> <p>その前に、来月の定例会の日程を決めたいと思います。次回は、7月5日の木曜日16時から開催致します。</p> <p>これをもちまして、第6回新居浜市教育委員会定例会を一度閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p><非公開により審議></p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>